金谷コミュニティ委員会ニュース　平成20年5月1日号　№7

ほほえみ

金谷コミュニティ委員会
会長　塚本俊司

事務所　島田市金谷河原3400
島田市金谷健康福祉センター3階
Tel　0547－46－0031
Fax　0547－46－0133
Email　kanaya@cy.tnc.ne.jp

大盛況だった、お茶祭りも終わりいよいよ本格的な茶摘みシーズン！

今から百四十年ほど前に始まった牧ノ原台地のお茶の歴史　温暖な気候と大井川の水、恵まれた自然環境と、それに携わった人たちの努力で、この地が一大茶産地となりました。

栄西禅師の像
（牧之原公園）

茶祖　栄西禅師は中国から帰国する時に、茶の種を持ち帰り日本中にお茶を広めた高僧。毎年、八十八夜には茶業の発展を願い、栄西禅師の供養と献茶を行う茶感謝祭が牧之原公園で行われています。

献茶式で使われるお茶は、島田市手揉み保存会金谷支部（加藤裕一会長）の皆さんが、丹精を込めて揉んだお茶が使われています。

金谷コミュニティ委員会 第1回定例総会のご案内

日　時：平成20年5月24日（土）
　　午前10時～午前11時30分
場　所：みんくる集会室
議　題：平成19年度事業報告と会計報告
　　平成20年度事業計画と予算
記念講演
　静岡県総務部中部地域支援局　大角充良 氏
　演題は未定

総会は、役員と部会の部員および金谷地区自治会長をもって構成する。(規約第13条)

各部会の部員の皆さんには、専門部を通じてご案内をします。
住民の皆様も、ぜひご出席ください。

当日は、金谷地区ニュースの愛称に採用された方のご紹介と記念品の贈呈を行います。

金谷宿川越し場跡案内板除幕式

皆で守ろう！旧金谷町に残る貴重な歴史遺産

平成20年4月5日午前11時より桜満開の東町水神公園入口にて、桜井市長、島田宿･金谷宿史跡保存会会長、島田博物館館長、その他役員の方々、及び町内区長及び町民の皆さん、金谷小学校生等多くの皆さんが参加して、金谷宿川越し場跡案内板の除幕式が実施されました。

「箱根八里は馬でも越すが、越すに越されぬ大井川」と言われた東海道の難所。江戸時代、大井川は幕府の命により「架橋」や「渡船」が固く禁じられ、川を渡るには「肩車」による「人足」による「蓮台」など全て人力に頼っていました。

現在の東町「八軒屋橋」から西へ、秋葉神社の辺りまでの間が「金谷河原町」と呼ばれ、対岸の島田河原町と同様に街道沿いには、川越業務を行う「川会所」や「番宿」などが並んでいました。

この度、水神公園の北口に建てた案内板は、当時の町並みを図画面上に再現したもので「川越し制度」の説明と掲示しました。

今回は、「島田市博物館」と市内の歴史愛好家グループ「島田宿・金谷宿史跡保存会」と地元東町の自治会を中心とするものの協働によるものですが、はじめ多くの方々のご支援・ご協力を戴きました。

今年度は、金谷宿本宿（宿場街）の町並み、問屋場・助郷会所・お七里役所跡や、金谷宿の西の入り口「金谷大橋」へ（現坂の下）「不動橋」などの案内板の設置を計画しております。

旧金谷町に残る貴重な歴史遺産を皆で守り、後世に引継いでいってほしいと願っています。

島田宿・金谷宿史跡保存会
植野　修

往還下橋 開通！

去る四月十八日に往還下橋が開通して供用開始しました。

往還下土地区画整理地内からジオスターさんの横を通って二軒家の県道住吉金谷線につながる橋として、従来からある高橋の東側に完成しました。

将来的には、県道島田金谷線（旧国道1号線）につながり、更にもっと先には第二東名高速道路金谷インターチェンジにもアクセスする予定だそうです。便利になりますね！

金河座（建物）が消える…

新しく出来るものがあれば消えていくものも…大正末期に芝居小屋として始まった金河座は、戦争や洪水などで被害を受けながらも映画館（金谷劇場）として長い間金谷の住民に親しまれてきました。

廃業して久しい建物ですが、四月末に取り壊されることになりました。

解体直前の写真が、ほんまち輪の会のブログに紹介されています。（ほんまち輪の会で検索）

茶娘道中1300人の総踊り

午前中、各地域で踊りを披露した茶娘さんたちが、午後から金谷駅前通りに集結。
今年の総踊りも圧巻でした！

金谷全体で取り組む茶まつりがますます発展しますように！
皆さん、お疲れさまでした！

竹下通りでの茶娘道中
この後老人ホームでも踊りを披露し、金谷に向け出発しました。
また、五和保育園児による鼓笛隊の演奏も行われました。

お茶の郷での茶娘道中
来館者の皆さんも、喜んでくださいました。第六支部では、午前中、菊川地区や神谷城地区でも踊りを披露しました。

川越し太鼓

諏訪原城跡・竹林整備活動のご案内

諏訪原城跡を市民にとって楽しめる城跡にするための活動で、7年目になります。去年も5月に竹の伐採を行いましたが、さらに一歩整備を進めたいと思います、ぜひご参加ください。

日　時：　5月11日（日）（雨天中止）
9：00〜15:00
集合場所：　諏訪原城跡駐車場
持ち物：　弁当
連絡先：
NPO法人「里山仕事・しょんた塾」
増田 宜春 TEL/FAX：45－3975
mail: geb01271@nifty.com
「しょんた塾」の仲間も募集しています。神谷城に活動基盤をもって、ゆったりと里山づくり、野菜づくりをしています。ボランティア活動に関心のある方は、ご連絡ください。

投稿

「牛御前神社」例祭

―高熊・鈴木曠雄さん―

神尾地区では、四月六日（日）恒例の牛御前神社の祭典が行われ、満開の桜の下、区民総出（戸数十六戸）で無病息災身体健全を祈願しました。
地蔵峠の手前一kmの左側にある小さな社です。
この祭りは、昔、慶長の頃、牛若御前という若武者が戦いの中追手にかかり、牛にまたがって荒れ狂う大井川を渡りきったという話に由来し、神尾の人たちはこの若武者の度胸と勇気をたたえ、武運長久を願って祀り伝えたとのことです。
戦時中は、出征兵士の武運を祈る人々で賑わったそうです。今でも住民の信仰に支えられ、大事な伝統行事となっています。

茶まつりサプライズ！

今回の茶まつりで、その場にいた人しか見ることが出来なかったサプライズをご紹介します。

第壱屋台には、殿様が登場！
屋台踊り「お江戸はカーニバル」の歌詞中の吉宗さんが、金ぴかの衣装で当日も一緒に踊りました。

第参屋台は、男性だけの屋台踊りを一回だけ、本部前で披露しました。
第参支部の中でも極秘で準備されたサプライズ。写真がありません。

第六屋台では、お囃子に合わせて、おかめひょっとこが屋台を舞台に踊りを披露。一人の人が両手両足を使って演技しています。

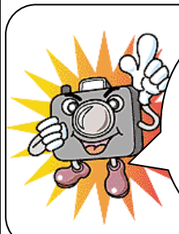
わたしっちらぁ すごいら！

こちらは自慢話。それぞれの屋台が個性的に茶まつりを盛り上げました。

第四屋台は、統率がとれた屋台引きが見事！成長が著しい！との声があります。20・30代の若い人たちの参加が増えていることが自慢です。

第弐屋台は金谷で一番子供の数が多い地域。屋台踊りの先頭には、子供たちがズラ〜リ！掛け声も元気に踊りを披露してくれました。

第伍屋台は一番の大所帯。
茶娘330名　屋台踊り子400名。
全体の参加者は一日目700名、二日目600名。すごいですね！



第壱支部　5月10・11日　9:00〜20:00　交流センター
第参支部　5月17・18日　13:00-20:00　根岸公民館

第四支部　終了しました。
（4/19-20　夢づくり会館2F　4/21-26　竹下祭本部詰め所）
第六支部　昨年の秋から撮りためた写真を編集して、フォトシネマを作りました。
見たい人は支部の役員までご相談ください。

茶まつりから踊りのグループが生まれています。

連絡先は載せませんので、練習日に直接お出かけください。

Mix Beanz（ミックスミーンズ）

第壱屋台の踊りのメンバーが中心のグループ。子供も大人もワイワイ楽しく踊っています。次のお祭りが待ちきれないあなた！一緒に踊りませんか？男性も大歓迎です。各地のイベントにも参加しています。

練習日　毎週水曜日 19時半〜
場　所　みんくる2階

Inity gyals（アイニティ ギャルズ）

★仲良しな女のコという意味です★
第弐屋台の踊りから生まれたダンス初心者のグループです。レゲエダンスを中心にヒップホップ、ジャズを取り入れています。一緒に踊りましょう★年齢問いません。

練習日　毎週木曜日19時半〜
場　所　金谷会館　2F
5月8日　からスタートします！

山美鳳金谷（燦々きらら）

第参屋台の振り付けをしてくださっている山口先生に指導していただいています。現在男女21名。静岡の夜桜乱舞や清水港祭りには毎年参加しています。体力づくりや踊りに興味のある方、一度見に来てください。

練習日　毎週日曜日 18時〜
場　所　夢づくり会館 健康づくりの部屋